

# 稲作だより ~第7号 分けつ確保編~

## 浅水管理で分けつ発生促進と茎数確保を！

### 1. 生育概況

◎6月9日の生育状況(北村山農業技術普及課調査)

地域 品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
尾花沢市尾花沢 はえぬき	本年	25.4	106	5.3	28.1
	前年	19.0	111	5.2	17.4
	平年	23.3	181	5.6	29.3
	平年比	109	59	-0.3	-1.2
村山市河島 つや姫	本年	23.7	105	4.6	28.2
	前年	22.1	110	4.2	23.1
	平年	26.4	178	5.3	32.3
	平年比	90	59	-0.7	-4.1
東根市蟹沢 雪若丸	本年	25.7	133	6.0	37.7
	前年	25.2	111	5.9	31.0
	平年	23.5	207	6.1	35.9
	平年比	109	64	-0.1	1.8

・移植後の日照不足のため、6/9の調査圃の生育は緩慢で、茎数は平年の6割と少ないです。

### 2. 分けつを促す水管理

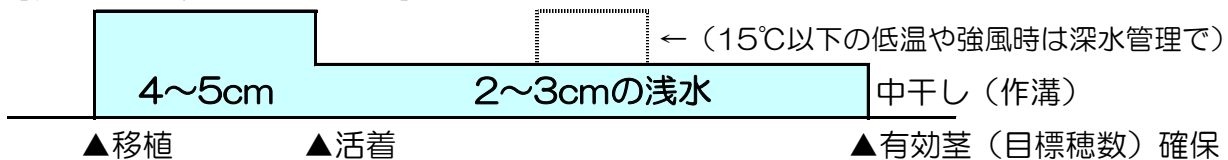
(1) 浅水管理で分けつを促進し、m<sup>2</sup>当たり茎数を確保しましょう。

●現状では目標茎数に到達しない恐れがあります。

今すぐ、浅水管理で分けつの発生を促進しましょう。

ただし、低温や強風時は深水管理で稲を守りましょう。

[有効茎確保までの水管理]



●日中は浅水(止水)、入水は早朝に！

大切な用水です。土地改良区等の情報を基に適期・適正に灌水しましょう。

(2) ワキ対策を行いましょ！

気温の高い日が続くと、ワキが発生します。次表を参考に早めに対策を行い、根圏環境の改善を図りましょう。

トラクターや刈払い機等の事故に注意し、農作業事故を防止しましょう。

熱い時期になってきました。適宜、休息と水分を取り、熱中症を予防しましょう。



ワキの程度		生育への影響	対策
軽	水田に足を踏み込むと気泡が発生	根の活力低下	水交換
中	水田に足を踏みこむと盛んに気泡が発生	根張りが不良	水交換や夜間落水
重 度	晴天時に自然に気泡が発生 足を踏む込むと、著しく気泡が発生、悪臭	根の伸長阻害、葉の 黄化、生育停滞	夜間落水、曇天日に2～ 3日間落水

※1～2日程度、落水しても、除草剤の処理層は壊れません。重度のワキは、迷わず落水しましょう。

(3) 有効茎を確保したら作溝・中干しを！

【中干しの効果】

- 土壤に酸素が補給され、イネの上根が伸長します。
- 土壤中の余分な窒素を大気中に逃がし、イネの無効分けつを抑制します。
- 田面が締まり、地耐力が向上し、秋のコンバイン収穫が効率的に行えます。

【作溝の効果】

- 水のかけ引きが、より短時間で行えるようになります

### 3. 病虫害対策

(1) 田んぼの置き苗は「葉いもち」の発生源！今すぐ処分しましょう！

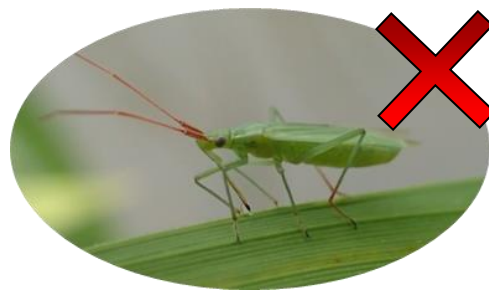


(2) 斑点米カメムシ類の対策を早めに行いましょう！

- 県病虫害防除所の調査では、斑点米カメムシ類の発生は“やや多い”との予報です。
- イネ科雑草はカメムシのエサになります。穂が出る前に農道・畦畔の草刈や雑草地の耕うん等の対策を地域ぐるみで徹底し、カメムシの生息密度を下げましょう。



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソドリカスミカメ